

萬來舎

“萬來舎”は明治9年に三田山上にできた慶應義塾社中のサロン。残念ながら戦災で焼失してしまいましたが、生涯、人と人との対話を重視した福澤諭吉の“萬來舎”の精神は今も義塾社中に引き継がれています。

大学卒業式・大学院学位授与式のお知らせ

2011（平成23）年度大学卒業式ならびに大学院学位授与式を以下の通り挙行いたします。

大学卒業式の会場は、新卒業生および卒業25年の塾員の方々が日吉記念館、新卒業生のご家族の方々が日吉キャンパス内の日吉会堂および教室等となります。家族会場では、日吉記念館会場で行われる式典の模様をお伝えいたします。また、式典終了後は清家塾長が日吉会堂にてあらためてご挨拶申し上げます。

会場を分けての挙行は、新卒業生と卒業25年の塾員の数が年々増え、日吉記念館の収容能力が限界に達したため、やむを得ない措置であり、ご家族の皆さまにはご不便をおかけしますが、あらかじめご了承の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、当日は係員がご案内いたします。

2012年3月ご卒業予定の方へ

塾債償還の手続きについて

入学時などに塾債をお申し込みいただき、2012年3月にご卒業予定の方には、塾債の「償還の手続きについて」のご案内を、1月初旬より順次保証人の方宛にお送りいたします。この案内をご覧いただき、早めに手続きをおとりください。

慶應義塾維持会について

慶應義塾維持会は、福澤先生逝去の折に、義塾の存続と発展を願う先達により結成された伝統ある組織です。塾生への奨学支援事業を中心に、義塾の教育・研究活動などにご支援いただいております。お申し込みいただいた皆さまには『三田評論』を贈呈いたします。ご卒業にあたり新塾員となられる皆さまには趣旨をご理解いただき、維持会を通じて義塾との絆を深めていただきたく、多くの方のお申し込みをお願い申し上げます。維持会のご案内はご卒業後にお送りいたします。

* 塾債をお持ちの場合、償還金からの振替（全額・一部）により、維持会へお申し込みいただけます。

〈お問い合わせ先〉

〒108-8345 港区三田 2-15-45 慶應義塾 基金室
・電話（平日 9:00～17:00）
03-5427-1544（塾債担当）
03-5427-1545（維持会担当）
・Web サイト
<http://www.kikin.keio.ac.jp/>
・E-mail
kikin-box@adst.keio.ac.jp

2011(平成23)年度 大学卒業式

日時 2012年3月23日(金)
午前10時～

場所 日吉記念館

（ご家族の皆さまは日吉会堂等での別席となります）

2011(平成23)年度 大学院学位授与式

日時 2012年3月29日(木)
午前10時～

場所 日吉記念館

（ご家族の皆さまも同一会場となります）

福澤先生ご命日(雪池忌) 墓参について

2月3日(金)は福澤先生ご命日です。墓所は麻布山善福寺(地下鉄麻布十番駅下車、徒歩約5分)、墓参時間は午前8時〜午後5時となっております。

*夜間の墓参はご遠慮ください。

ツイッター、フェイスブックでの情報発信を始めました

慶應義塾広報室は、新しい情報発信・コミュニケーションツールとして、2011年6月からTwitter、2011年11月からFacebookページの試験的な運用をそれぞれ開始しました。

慶應義塾からのニュース、イベント等の情報を中心にお知らせしています。ぜひフォローや「いいね!」ボタンのクリックをお願いします。

Twitterはこちらから http://twitter.com/Keio_univ_PR

Facebookはこちらから <http://www.facebook.com/KeioUniversity>



Pen Mark Collection

冬号の表紙:「塾監局正面のペンマーク」

1926(大正15)年9月に竣工した三田キャンパスの塾監局は、地上3階地下1階建て鉄筋コンクリート造りのゴシック風建築物である。設計は図書館旧館と同じく、曾禰達蔵と中條精一郎による。戦中から戦後にかけて一時的に教室と事務室に併用された時期もあるが、現在は主に法人部門のオフィスなどがおかれている。

屋上の塾旗は、義塾の重要な式典が行われる際に掲揚されている。

次号(274春号)の発行は、4月1日予定

通巻 第273号
編集人 渡部 淳 発行人 井田 良
発行所 慶應義塾 2012年1月1日発行

お問い合わせ、ご意見等は下記へお願いいたします(住所変更は必ず学生部へお届けください)。

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
慶應義塾広報室「塾」編集部
☎03-5427-1541(直) Fax03-5441-7640
m-juku@adst.keio.ac.jp

*バックナンバーは、Web サイトにてご覧いただけます(2001年度以前は目次のみ)。
http://www.keio.ac.jp/ja/about_keio/publications/juku/

本号の表紙は、塾監局屋上の塾旗の姿と建物正面のペンマークです。そもそも三色旗が初めて塾監局にはためいたのは昭和三十三年(一九五八)年の義塾創立百年を迎えた年の元日でした。「なお、この元日を期して塾監局屋上に初めて塾旗を掲揚することとなり、…(略)…:午前十時三十分、各常任理事その他の関係者参加のもとに、塾長の手によって、年始のさわやかな快晴の空にあざやかな三色旗が掲げられた。そして、これ以後、義塾になにか行事のあるたびにそれが掲げられる例となった」(『慶應義塾百年史(下)』「創立百年の元日」より)とあります。翻る塾旗を仰ぎ見る時、学問を大切にし、文明を継承することへの決意を新たにします。

(広報室長 渡部 淳)

編集後記